ブロック別練習内容

テーマ	コントロールテスト① 股関節(臀部)で動く① 踏切力強化①		
	午前	午後	ポイント・課題
11月17日	コントロールテスト① (立幅跳・立五段跳・砲丸【前・後】)	・股関節(臀部)で動く重要性について ・多契筋の意識 ・臀部の意識 ・股関節で動くドリル ・連続踏切ドリル	コントロールテストで現状を把握する。 多くの人にとって、三段跳びのステップは課題である。三段跳びのステップの攻略のカギは股関節「臀部」の動きにある。股関節の意識を芽生えさせる訓練方法を学しないく。 路切力を身に着ける。
使用器具	砂場ピット・砲丸	砂場ピット	

	可動域を広げるストレッチ 股関節(臀部)で動く② 踏切力強化②		
	午前	午後	ポイント・課題
12月8日	・可動域を広げるストレッチ・多裂筋の意識・臀部の意識・股関節で動くドリル	・股関節(臀部)で動くドリル ・股関節(臀部)で踏み切る ・パウンディング ・片足パウンディング ・連続踏切1歩・3歩・5歩	すごい人の動きを真似ようとしてできないことがある。その原因として可動域の問題が浮上する可能性が高い。自由に動かせる可動域を適切なストレッチで開放していく。その手段と基準を学ぶ。 三段跳びのステップの攻略のカギである股関節(臀部)の意識を芽生えさせる訓練方法を身に着けていく。
使用器具	特になし	砂場	

テーマ	コントロールテスト② 股関節(臀部)で動く③ 踏切力強化③		
	午前	午後	ポイント・課題
12月25日	コントロールテスト② (立幅跳・立五段跳・砲丸【前・後】)	- 股関節(臀部)で動くドリル - 股関節(臀部)で踏み切る ・パウンディング - 片足パウンディング - 連続踏切1歩・3歩・5歩	三段跳びのステップの攻略のカギである股関節(臀部) の意識を芽生えさせる訓練方法を身に着けていく。 踏切力を強化することでホップからスムーズにステッ
使用器具	砂場ピット・砲丸		プに移行できる余裕を身に着ける。
12月26日	・可動域ストレッチ ・多裂筋の意識 ・臀部の意識 ・股関節で動くドリル ・連続節切1歩・3歩・5歩 ・二段跳び	なし	~今年の振返り~ ①可動域ストレッチ ②股関節(臀部)で動く ③踏切力強化
使用器具	砂場		

	股関節(臀部)で動く④助走意識 踏切力強化④ホップ強化		
	午前	午後	ポイント・課題
1月18日	 ・可動域ストレッチ、多裂筋の意識、臀部の意識 ・股関節で動くドリル ・踏切強化3歩・5歩 ・助走の一歩目の意識(助走距離20~30m) 		股関節(臀部)の動きを本格的に走りに落とし込む。踏切は、助走の一歩目で股関節(臀部)ががっつり動くと自然と大きく速い動きができるようになる。助走一歩目を一成功させ、股関節(臀部)を主にリズムアップすることを学ぶ。
使用器具	砂場		

	コントロールテスト③ 股関節(臀部)で動く⑤助走意識 踏切力強化⑤ステップ強化		
	午前	午後	ポイント・課題
2月15日	コントロールテスト③ (立幅跳・立五段跳・砲丸【前・後】)	・踏切強化3歩・5歩・助走の一歩目の意識ー砂場二段跳び	股関節(臀部)の動きを本格的に走りに落とし込む。踏切は、助走の一歩目で股関節(臀部)ががっつり動くと自然と大きく速い動きができるようになる。助走一歩目を大事にしつつ、ステップのトレーニングをおこなう。→砂場でステップを踏み切る。 砂場での踏切は、股関節(臀部)が使えているかどうか
使用器具	砂場ピット・砲丸	砂場	で大きく変わてくる。※砂場での踏切が怖い場合は、トラックで二段跳びを行う。

テーマ	股関節(臀部)で動く⑥助走意識 踏切力強化⑥三段跳び強化		
	午前	午後	ポイント・課題
3月8日	・可動域ストレッチ、多裂筋の意識、臀部の意識 ・股関節で動くドリル ・踏切3歩・5歩 ・助走の一歩目の意識ーそれなりの助走から三段跳び	まとめ	股関節(臀部)の動きを本格的に走りに落とし込む。踏切は、助走の一歩目で股関節(臀部)ががつつり動くと自然と大きく速い動きができるようになる。助走一歩目を大事にして、それなりの助走を行う。また、それなりの
3月9日	砂浜?	なし	助走から三段跳びを行う。股関節(臀部)で跳躍できることが大事。
使用器具			